



パルコ様 (ベルギー)

[駐車スペース管理]

リアルタイムの情報を活用して、巡回業務をデジタル化 信頼性の高いハードウェア、シンプルで使いやすいアプリが決め手

コルトレイク市では、ベルギーの多くの都市と同様、街の駐車スペースが不足しつつあります。コルトレイク市の駐車スペースを管理しているパルコ様は、利用可能なスペースを確実に最適に活用する方法を考案しました。パルコ様は、パナソニックとプロバイダー運営会社であるトラデレック社様と共同で、タフパッド FZ-X1を使った革新的なプラットフォームを開発しました。このプラットフォームにより、ベルギー初の駐車スペース巡回業務の完全デジタル化が実現しました。

パルコ様は、コルトレイク市の駐車スペースおよび駐車関連のインフラの拡大、維持、管理に力を入れています。パルコ様の駐車取締官は、毎日市内を巡回し、駐車規制が守られているかどうかを確認しています。2015年初め、新しいプラットフォームが導入され、駐車取締官が行っていた巡回業務はすべてデジタル化されています。



導入の背景

プロセスをシンプルにして、サービスを向上させる

長年、駐車スペースの管理と駐車政策を専門に取り扱ってきたパルコ様は、コルトレイク市における駐車政策のデジタル化に取り組んでいます。その重要な革新の一つが、短時間駐車への取り組みです。パルコ様は、短時間駐車が許可されている駐車場ごとにセンサーを配備しています。ドライバーが車を短時間駐車用スペースに停めると、センサーが作動し、タイマーが起動します。30分の最長駐車時間を過ぎると、その駐車スペースから一番近くを巡回している駐車取締官に自動的に通知されるため、すぐに対応することができます。

またパルコ様のスマートフォン専用アプリでは、ドライバーに空いている駐車スペースをリアルタイムで通知する機能があり、ドライバーは最寄りの空いている駐車スペースを検索することができます。また、このアプリを使えば、駐車料金を支払うことができるため、ドライバーは料金支払所を探す必要もありません。

パルコ様は、まず駐車関連のインフラと顧客サービスのデジタル化を行った後、次に駐車取締官が使用するプラットフォームのデジタル化に取り組みました。よりスムーズな顧客サービスと業務の幅広いデジタル化を目的として、新しいプラットフォームをトラデレック社様と共同開発したのです。このアプリでは、駐車スペースの管理業務を簡略化することで、駐車取締官が現場で行う業務を減らし、本部の事務処理システムとの同期を自動的に行えるようにしました。このプラットフォームの開発にあたって、パルコ様がトラデレック社様に出した唯一の条件は、「スマートフォンで実行できる簡単なものであること」という非常に明確なものでした。そこで、このプラットフォームを動かすOSにはアンドロイドが起用されることになりました。

このプラットフォームには、駐車取締官が巡回業務の途中、現場で駐車違反を発見した場合に、その場で駐車料金の請求に必要な書類を作成できるという重要な機能があります。もし、駐車違反を発見した場合、駐車取締官は、その車のナンバープレートをスキャンし、本部の事務処理システムに送信するだけで、車の所有者に関するデータを照会することができ、後日、駐車違反者は駐車違反の通知書を郵便で受け取ります。パルコ様のオペレーションズ・マネージャーであるジャン＝ポール・ファンデヴィンケレ氏によると、以前は駐車違反者に対する書類作成には5分以上かかっていましたが、この新しいアプリの導入により、わずか1分以内に短縮されたそうです。車両が居住者用の許可を受けているか紛らわしい場合も、駐車取締官は所有者に関するデータを照会できるので、不当な罰金を科す心配もありません。また、リアルタイムで事務処理システムに車の所有者を照会できるため、パルコ様の駐車取締官が車の所有者に直接、コルトレイク市の駐車違反に対する罰金(GAS)を科すことができるようになりました。



導入のメリット

アプリの導入で 業務時間の大幅短縮

パルコ様はトラデレック社様と協力し、新しいプラットフォームを最大限活用できる適切なハードウェアを探し始め、すぐにパナソニックのタフパッド FZ-X1がふさわしいとの結論に至りました。タフパッド FZ-X1は高性能CPU、バッテリーの稼働時間、雨の中でも手袋をはめた状態でも操作できるタッチスクリーン、GPS、スマートフォンとしても使えるタブレットと、パルコ様が求めている機能をすべて兼ね備えていました。



トラデレック社様のセールス・マネージャー、ダニエル・フレデリクス氏は、タフパッド FZ-X1であれば、駐車取締官が常に誤作動や故障のリスクなく、このプラットフォームを素早く簡単に使うことができると確信したそうです。タフパッド FZ-X1は落下への耐性があり非常に頑丈なことに加え、3Gや4G通信で事務処理システムと即座に同期することもできるため、駐車取締官の巡回業務にぴったりだと感じたからです。パルコ様とトラデレック社様は、タフパッド FZ-X1が巡回業務にどのくらい適しているのか、限界までテストするため、1年間で最も忙しい12月に導入テストを行うことにしました。その結果、テストは非常にうまくいき、テスト翌月の2015年1月には、駐車取締官の巡回業務にタフパッド FZ-X1が導入され始めました。

TOUGHPADを活用したこれからの展望

事務処理の無駄をなくし、 革新的な巡回業務に従事

パルコ様では、タフパッド FZ-X1を昨年から使い始めたばかりですが、駐車取締官からも非常に使いやすいと好評のため、タフパッド FZ-X1へ電子カードリーダーを搭載し、駐車料金の支払い方法を増やしたいと考えています。タフパッド FZ-X1を使えば、駐車取締官は現場で即座に駐車許可証を発行・更新することができるため、事務処理の無駄を省けるようになります。一方で、駐車違反者は、タフパッド FZ-X1を使って、すぐに罰金を支払うことができます。現在はコルトレイク市を中心に事業を展開されているパルコ様ですが、今後は他の都市への事業展開も視野に入れ、タフパッド FZ-X1を用いた革新的な巡回業務を積極的に取り入れていきたいと考えています。



採用機種：タフパッド FZ-X1
用途：駐車取締官の巡回業務サポート

お問い合わせは…

【法人向けPCご購入前相談窓口】

ご購入相談、デモ機お貸出し、カタログ請求、法人向け案件別対応など

ダイレクトマーケティングチーム

☎ 0120-878655

受付時間 9:30~17:30(土日、祝日、年末年始、お盆を除く)

パナソニック株式会社 モバイルソリューションズ事業部

〒570-0021 大阪府守口市八雲東町1丁目10番12号

このチラシに記載の内容は
事例取材当時のものです。

BELO00PAR17C